

# あまくさ



天草剣道連盟広報係 令和4年8月発行

## 審判講習会開催

令和4年度天草郡市中体連を一週間後に控えた6月12日(日)有明体育館において、熊本県剣道連盟から井上誠一教士八段を講師としてお招きし、審判講習会を開催しました。天草剣道連盟から32名の参加がありました。今回は、コロナ禍の中での「暫定的な試合・審判法」について、詳しい説明がありました。特に、鏝競り合いとなった場合の解消法や反則行為、また、鏝競り合いから技を出すまでの「一呼吸」の説明など分かりやすく解説をしていただきました。その後、実際の試合(参加者から選抜)の中で審判法を確認しました。「暫定的な試合・審判法」は、審判の「見極め」の難しさとともに、その「見極め」が試合を左右する場面もあり得ることから、参加者からは多くの質問も出され、審判法の取得に真剣でした。午後は、「木刀による剣道基本技稽古法」「日本剣道形」の講習がありました。

今回は、審判法を始め、昇給・昇段審査の形の指導の確認など、たいへん有意義な講習会となりました。

## 令和4年度天草郡市中体連剣道競技大会

6月19日(日)河浦中央体育館を会場に中体連(剣道)が開催されました。開会式前に本多審判長から審判講習会の内容を踏まえた鏝競り合いの解消法や反則行為等について、選手たちに詳しい説明が行われました。

試合は、男子団体7チーム、女子団体3チーム、個人戦1年男子12人、2年男子20人、代表男子18人、代表女子26人が参加し、県大会出場をかけて熱戦が繰り広げられました。大会当日審判をしていただいた先生方、たいへんお疲れさまでした。

以下、県大会出場を決めた学校、選手たちです。おめでとうございます。

(男子団体) 優勝	本渡東中学校	(女子団体) 優勝	本渡中学校
(1年男子) 優勝	大塚直莉(本渡東中)	2位	野崎暖史(本渡中)
(2年男子) 優勝	有田怜未(本渡東中)	2位	松下仁大(本渡中)
(代表男子) 優勝	緒方榛人(姫戸中)	2位	山内寅ノ介(稜南中)
(代表女子) 優勝	福島 凜(本渡東中)	2位	緒方陽香(栖本中)

※7月23日(土)24日(日)菊池市総合体育館で開催された県中体連では、天草郡市代表として、どの選手も自分の力を発揮した堂々とした戦いぶりでした。



## 令和4年度天草剣道連盟年齢別剣道大会

7月3日(日)、天草市総合武道館剣道場において、標記大会を開催しました。本大会は、年齢別個人戦として29歳以下の部、30・40代の部、50歳以上の部で開催予定でしたが、参加者が少なかったため年齢別ではなく1部門で実施しました。予選リーグの後、決勝トーナメントを行いました。どの試合も見ごたえのある力のこもった試合でした。結果は以下の通りです。おめでとうございます。

優勝	浦上昌大(本渡)	2位	井上翼(上天草)
3位	森田裕幸(河浦)		山本翔太(本渡)



今回は1部門での開催となりましたが、本大会が剣道を通じた交流の場となり、お互いを高め合う場になればと思っています。来年度は、多くの参加を期待しています。

## 第10回天草信用金庫杯学年別剣道大会

7月18日(月 海の日)、天草市民センターにおいて標記大会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症第7波による急激な感染拡大により開催が危ぶまれましたが、当日は感染予防対策を徹底したうえで開催することができました。結果は、以下の通りです。おめでとうございます。

学年	優勝	2位	3位	3位
小学2年以下	城下徠夢(牛深)	岡部花梨(松正)	濱洲春馬(松正)	山崎安紋(二江)
小学3年	香月真子(有明)	水野恵太(松島)	山下遥奏(姫戸)	松原愛唯(楠浦)
小学4年	水野颯太(松島)	鶴浜結衣(栖本)	福島颯希(榮芯)	藤野央暖(榮芯)
小学5年男子	唐津碧芭(天武)	岩本壮介(牛深)	濱流唯斗(楠浦)	堤田 薫(楠浦)
小学6年男子	城下尚丙(牛深)	山中朝陽(姫戸)	坂本倅祐(栖本)	福田朔久(松島)
小学56年女子	岡田日咲(天武)	鳥羽瀬暖乃(二江)	田中綾那(栖本)	益崎琳子(松正)
中学1年	鯖江啓太(本渡)	山田海伸(有明)	野崎暖史(本渡)	松本光生(本渡)
中学2年	松原光雅(稜南)	吉野僚真(上天草)	大中心(稜南)	沼田結翔(稜南)
中学3年	梅田一冴(栖本)	末松慧也(栖本)	益崎悠希(本渡)	緒方榛人(姫戸)
中学女子	山下美羽(上天草)	緒方陽香(栖本)	梅田衣麻理(栖本)	濱洲さくら(本渡)



## 七段昇段おめでとうございます！

河浦支部 浦崎和義会員の昇段コメント

令和4年4月30日、京都府で行われました剣道七段審査会において合格することが出来ました。これもひとえに天草市役所剣道部の皆さんと、一緒に稽古をつけていただいた天草剣道連盟の先生方ならびに河浦支部の先生方のご指導のお陰だと心より感謝申し上げます。

今回、審査にあたり気を付けたところは、「体の切れ」(相手と対峙してからの発声、下腹の締め、打突後の左足の引き付け)に意識し稽古に励みました。

当日は、緊張はしたものの「体の切れ」を意識し、相手の動きをよく観察し、何本かの有効打突を打つことが出来ました。

今後は、段位に恥じぬよう精進してまいりますので、変わらぬご指導よろしくお願いいたします。誠に有難うございました。



### 【編集後記】

新型コロナウイルス感染拡大の中で、令和4年度は予定された行事が、7月末現在までは予定どおり実施されている。各種行事を見ても、3年ぶりの開催という記事が新聞では目立つ、春季大会、中体連、信用金庫杯学年別大会、昇給審査等、子供たちもマスク、シールドを付けながら頑張っている姿を見ると私たちも元気を貰う。最近またしても全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大している中、天草剣道連盟も新型コロナウイルス感染拡大予防対策を強化、継続し何とか予定どおり事業を実施出来ないかと模索しております。会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。